

会員各位

山形県連合小学校長会長 村上ゆかり
研究協議会実行委員長 阿彦 淳**第78回山形県連合小学校長会研究協議会のご案内(第一次)**

初冬の候、会員各位には、ますますご健勝にて学校経営にご精励のこととお喜び申し上げます。
さて、標記の件につきまして、下記のとおり開催いたします。第73回大会以来の参集型での開催となります。
つきましては、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

**1 主 題 自ら未来を拓き
ともに生きる豊かな社会を創る日本人の育成を目指す小学校教育の推進**

～人間力に満ちあふれ
社会や地域の持続的発展に貢献できる子どもを育てる学校経営の推進～

- 2 主 催 山形県連合小学校長会
3 主 管 飽海地区小学校長会
4 後 援 山形県教育委員会・山形県市町村教育委員会協議会
5 期 日 令和6年6月14日(金)
6 会 場 ヒルズサンピア山形

〒990-2333 山形市蔵王飯田637 ☎023-631-1555 Fax023-632-5320

7 日 程

9:30	10:00	10:30	10:45	12:20	13:20	15:40
受付	全体会 (30)	休憩 (15)	研修Ⅰ 講 演(95)	昼食休憩(60)	研修Ⅱ 分科会協議(140) ※休憩含	

<全体会> ☆役員紹介(県連小幹事)

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| (1) 開会のあいさつ(実行委員長) | (5) 来賓紹介(県連小幹事) |
| (2) 国歌・県民歌斉唱(指揮:実行委員会) | (6) 大会宣言(県連小研修委員長) |
| (3) 会長あいさつ(県連小会長) | (7) 閉会のあいさつ(次回実行委員長:西村山地区) |
| (4) 来賓あいさつ(県教育長様) | ☆諸連絡(実行委員会) |

8 研修Ⅰ 講演

演 題 「AI時代の人間の価値と教育」

講 師 慶應義塾大学先端生命科学研究所前所長

慶應義塾大学名誉教授 富田 勝(とみた・まさる)氏

<講師紹介>

東京都出身。慶應義塾大学工学部卒業後、米カーネギーメロン大学に留学し、1985年に博士号(Ph.D)取得。1994年に京都大学より工学博士、1998年に慶應義塾大学より医学博士取得。1988年にレーガン大統領より米国立科学財団大統領奨励賞受賞。その後、日本IBM科学賞(2002)、科学技術政策担当大臣賞(2004)、文部科学大臣表彰科学技術賞(2007)、福澤賞(2009)、国際メタボローム学会功労賞(2009)、大学発ベンチャー表彰特別賞(2014)などを受賞。2003年にヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社(HMT)を創業。2013年に株式上場(東証マザーズ)を果たした。先端生命科学研究所(山形県鶴岡市)開所当時(2001)から所長として22年間務め、鶴岡市名誉市民となる(2023)。

9 研修Ⅱ 分科会協議

	【領域】 分科会	研究課題	提言地区 ◎は東北連小でも発表
1	【学校経営】 経営，組織・運営	目指す学校づくりと組織・運営の活性化	◎米沢地区
2	【教育課程】 豊かな人間性	豊かな人間性を育むカリキュラム・マネジメントの推進	西置賜地区
3	【指導育成】 研究・研修	学校の教育力を高める研究・研修	◎西村山地区
4	【危機管理】 危機対応	様々な危機への対応と未然防止の体制づくり	田川地区
5	【教育課題】 社会との連携・協働	家庭・地域・異校種等との連携・接続の推進	東村山地区

10 その他

- (1) 協議会要項、分科会発表骨子は、ホームページに掲載します。事前にご覧の上ご参加いただきますようお願いいたします。
- (2) 分科会協議は、上記5分科会で 提言発表 → 質疑 → グループ討議 → 全体交流を基本形として行います。
- (3) 提言発表から学んだことや考えたこと等について一定時間をとって全体で共有します。その後、グループで 討議の柱に沿って協議を深めます。
- (4) 参加、昼食の申し込み及び支払い、並びに各種資料、原稿、アンケート等の提出について、ホームページを通してお知らせします。
- (5) 不明な点は、下記までお問い合わせください。

○実行委員会事務局長

〒998-0111 酒田市黒森一の木 450 番地 酒田市立黒森小学校長 宮嶋 弘樹

TEL 0234-92-2019 E-mail : kuromori@sakata.ed.jp

FAX 0234-92-3374

○研究協議会事務局ホームページ

<http://www.kenrensyo.info/>